

2月19日（月）数え方

一年生の算数では、勉強する数も増えてきました。「一枚、二枚・・・」「一個、二個・・・」と、いろいろな物の数を数えられるようになってきています。



さて、物を数えるときには「単位」があります。人は「一人、二人」、ネコは「一匹、二匹」、校庭でマラソンをするときには「一周、二周」、本は「一冊、二冊」。それぞれ単位が違います。

では、ウサギはどうやって数えるのでしょうか。「一羽、二羽」と数えることが多いようです。鳥と同じです。ウサギが鳥に似ているから、ウサギの耳が鳥の羽に見えるからなどの理由があるようです。

他の動物でも、馬や牛、ライオンなどは「一頭、二頭」と数えます。どうやら、人間より大きな動物は「一頭、二頭」と数えるようです。

タコやイカは、どうでしょうか。これは、「一杯、二杯」と数えます。面白いですね。

物によって単位が違うのは、きっと人の知恵なのだと思います。

村越 新